

横浜市立金沢動物園で オオツノヒツジの赤ちゃんが誕生しました

金沢動物園では、令和5年5月30日(火)にオオツノヒツジの赤ちゃん(メス 愛称:ビバ)が誕生しました。母子ともに落ち着いており、今後は親子の様子を見ながら展示の準備を進めていきます。

今回母親となったソラは、コロナ禍で臨時休園中だった令和2年4月23日に金沢動物園で誕生し、Twitter上で愛称を募集した個体です。そんなソラが、今回初めての出産を迎え、母親になりました。初産のためかビバ誕生の瞬間は戸惑った様子でしたが、その後は落ち着いて子の世話をしています。

↓ 母親ソラの愛称募集に関する当時の金沢動物園公式ツイートはこちら ↓

<https://twitter.com/kanazawazoo317/status/1261113998910427136>



5月30日生まれの「ビバ」と母親の「ソラ」(6月1日撮影)

【誕生した赤ちゃんについて】

誕生日時 : 令和5年5月30日(火) 午前0時8分(監視カメラの映像により確認)

性 別 : メス

愛 称 : ビバ(Viva)

初産だったソラが無事に出産し、出産自体も安産だったことから、万歳という意味を持つビバ(Viva)と名づけました。金沢動物園のオオツノヒツジは、アルファベット順に愛称をつけており、今回の赤ちゃんの愛称は「V」から始まります。

出生時体重 : 4.7kg

両 親 : 父親 リンタロウ(4歳)、母親 ソラ(3歳)

金沢動物園



指定管理者:(公財) 横浜市緑の協会



お問合せ先

金沢動物園 園長 小國 徹 TEL045-783-9400

【参考資料】

1 オオツノヒツジについて

和 名	オオツノヒツジ
英 名	Rocky Bighorn Sheep
学 名	<i>Ovis canadensis</i>
分 類	鯨偶蹄目 ウシ科
分 布	ロッキー山脈の高地の斜面、岩壁のある山すそ
特 徴	オスは体高 80～100cm、体長 120～170cm、体重 57～140 kg。 メスはオスより一回り小さい。10 頭程度の小さな群れで暮らす。 メスを巡ってオス同士が争うことがあり、その角突きは有名。
国内飼育状況	2 園館 ※令和 5 年 5 月 31 日時点
当園飼育頭数	14 頭（オス 7 頭、メス 7 頭） ※今回生まれた個体を含む

2 金沢動物園について

- ◆入 園 料：一般 500 円、高校生・中人 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
(毎週土曜日高校生以下無料)
※よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休 園 日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交 通：京浜急行「金沢文庫」駅下車、西口バス乗場でバスに乗車
①「野村住宅センター」行きバス「夏山坂上」下車徒歩 6 分
②急行「金沢動物園」行きバスで 10 分 (土・日・祝のみ)
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/kanazawa/>
- ◆住 所：横浜市金沢区釜利谷東 5-15-1
- ◆問合せ先：045-783-9100